

人権課題	規格	種類	題 名	内 容 等	上映時間	制作年度	購入年度
障がいのあ る人の人権	DVD	ドキュ メンタ リー	交わす言葉 通う心	<p>社会には障がいのある人が不便を感じる場面がまだまだ存在します。ですがそれは障がいがある人だけではなく、社会の側にバリアがあるのです。本作では障がいを持つ3人の当事者にお話を聞き、障がいのあるなしに関係なく、誰もが平等に・自分らしく生きる社会のために大切なことを考えます。</p>	23分	R6年度 (2024年度)	R6年度 (2024年度)
子どもの人 権	DVD	ドラマ	みんな笑顔になる日まで	<p>自分の身近にいる人が何らかの困難を抱えていると気づいたとしても、どうやって手助けすればいいのか、わからないことはありませんか？その人との関係性が十分でなかったり、適切な対応を知らなかったりすると「自分なんかが介入すると迷惑がられる」と支援をためらったり、逆に、困難を抱える当事者が「人に迷惑をかけるべきではない」と支援を断ってしまうことがあるかもしれません。</p> <p>本作品は「ヤングケアラー」と「若年性認知症」を描いた作品です。ヤングケアラーは、負担の大きさによっては、日常生活やその子の将来に影響を及ぼすことさえあります。若年性認知症になった方は、本来であれば保てていたはずの社会的つながりから外れてしまい、自己の存在意義を見出せず辛い思いをしていることもあります。</p> <p>このような支援を必要としている人々のことを正しく理解し、どのように関わっていくか考える一助として、本作品をご活用いただければと思います。</p>	30分	R6年度 (2024年度)	R6年度 (2024年度)
部落差別問 題	DVD	ドラマ	いつの間にか拡散 ネットに 潜む部落差別	<p>近年では、情報化社会の進展により私たちの生活は大きく変化し、それに伴い差別の形態も変わってきました。インターネット上では、電子掲示板やSNS、動画投稿サイトなどにおいて、プライバシーの侵害や名誉棄損、差別的な書き込みなどが全国的に発生しています。</p> <p>部落差別（同和問題）に関しては、SNSで「〇〇地区は、同和問題・被差別部落である」と書き込んだり、動画投稿サイトでは、特定の地域を撮影した動画に「ここは被差別部落であった」という旨のテロップやナレーションを入れて公開したりする行為が増えて、大きな社会問題となっています。</p> <p>そこでこの作品では、インターネットに潜む差別意識を解消するにはどのような対策を講じるべきかを示し、部落差別に負けない力をつける必要性を訴えていきます。</p>	21分	R6年度 (2024年度)	R6年度 (2024年度)

人権課題	規格	種類	題 名	内 容 等	上映時間	制作年度	購入年度
その他	DVD	ドラマ	心をつなぐ、はじめの一步	『ハラスメント』をはじめとした職場における人権課題を切り口に、人は価値観や背景など一人ひとり違うということを理解し、互いを認めて尊重する気持ちの大切さを、主人公と共に学んでいきます。職場の誰ひとり取り残さないために、さまざまな人権課題を自分事としてとらえ、誰しものが生き生きと働くためにはどういったコミュニケーションが必要なのか？ドラマを通して『心をつなぐ、はじめの一步』を踏み出すヒントを与える作品です。	26分	R5年度 (2023年度)	R6年度 (2024年度)
部落差別問題	DVD	ドキュメンタリー	部落の心を伝えたい 第34巻 つながる力の向こう側	このビデオシリーズを観て、自らも立ち上がった坂田かおりさん(57)。講演や人権冊子作成など幅広い啓発活動を続けてきた。二人の亡兄の結婚差別体験、子育てで学んだ障害者差別問題、識字教室で向き合った外国人差別……自身の部落問題からスタート、今、あらゆる人権問題と向き合う。	26分	R6年度 (2024年度)	R6年度 (2024年度)
子どもの人権	DVD	ドラマ	あなたのいる庭	社会には、虐待や貧困、死別など様々な理由で保護者と暮らせず、児童養護施設など社会的養護のもとで暮らしているこどもたち、そして社会的養護下から自立したが、家族からのサポートを得られずに生きる人たち（ケアリーパー）がいます。しかし社会的養護の現状や実態を知る人は少なく、世間からの無理解と偏見にさらされ、居場所を見い出せず、進学や就職など生きる上で様々な困難に直面している現状があります。次代の社会を担うこどもたちが自分らしく幸せに成長でき、暮らせるように「こどもの人権」について改めて考える作品です。	35分	R6年度 (2024年度)	R7年度 (2025年度)

人権課題	規格	種類	題 名	内 容 等	上映時間	制作年度	購入年度
部落差別問題	DVD	ドキュメンタリー	部落の心を伝えたい 番外編 寝た子を起こす	部落差別をなくすために小学校教員になった古田圭策さん。人権啓発研修講師として今、エネルギッシュな講演を各地で続けている。「教えなければ部落差別は自然となくなるはず」…そんな根強く残る“寝た子を起こすな論”を自らのリアルな体験をもとに徹底的に反証する。	28分	R7年度 (2025年度)	R7年度 (2025年度)
さまざまな人権問題	DVD	ドラマ	窓の向こうへ	大学1年生の拓海は、いろんなことに興味があって、アウトドアやスポーツ、鉄道やアニメなどサブカル系、囲碁や大道芸まで幅広く楽しんでいます。そんな趣味の広さを売りに彼は最近、インターネットのライブ配信を始めました。リスナーたちとのやり取りの中からいろいろな問題が浮かびあがります。世間話のつもりだった、「通り魔事件の被害者」への発言、「お手伝いをする小学生」の話題、そして、拓海が配信で発した言葉がインターネット上で「炎上」。そうした「窓」を通したコミュニケーションにより、拓海は少しずつ成長していきます。	36分	R6年度 (2024年度)	R7年度 (2025年度)
さまざまな人権問題	DVD	ドラマ	君の景色を知ったとき	私たちが日々身近に使っているものやサービスが、人によっては簡単には利用できないことがあります。例えば財布の中のクレジットカードやICカード。目が見えない人にとっては、どれがどのカードなのか見分けることは簡単ではありません。本教材は、障害のある人や外国人、子どもやお年寄りなど、多くの人にとっての「当たり前」に不便を感じる人がいると気付くこと、そしてそれを人の力で支え合うことの大切さを描いたドラマです。	30分	R7年度 (2025年度)	R7年度 (2025年度)

人権課題	規格	種類	題 名	内 容 等	上映時間	制作年度	購入年度
部落差別問題	DVD	ドキュメンタリー	部落の心を伝えたい 番外編 私と部落とハンセン病	九州で初めて同和教育を始めた林力さん、そのきっかけは父のハンセン病だった。昭和12年、父は国立ハンセン病療養所鹿児島星塚敬愛園に隔離された。差別が厳しかった時代、林さんは父の「隠して生きろ！」の言葉に忠実に生きる。教員となった林さんは被差別部落の子たちと接する中で「水平社宣言」に出会う。「隠して生きる」ことの意味を自らに問い続ける日々…。「恥でないことを恥とするとそれは本当の恥になる」51歳で『解放を問われつづけて』を出版。祖父の苦悩、自身の苦闘、すべてを一人娘の美知子に伝えたい思いからだった。「無知こそ差別の始まりである」林さんは揺るぎない信念で反差別を貫き通す。	26分	R5年度 (2023年度)	R7年度 (2025年度)
さまざまな人権問題	DVD	ドラマ	ハテナを分かち合い、カラフルを分け合う	職場には多様な価値観や背景を持つ従業員が集い、そこにはさまざまな人権課題が存在しています。本教材では、「世代間ギャップ」「アンコンシャス・バイアス」「多様な性」「部落差別」などをテーマに、互いの状況や抱える想いに目を向けること、そして気づいた違和感（＝ハテナ）を伝えあうことの大切さを示しています。	26分	R7年度 (2025年度)	R7年度 (2025年度)